

今年最後の全国理事会開催される

12月12日、衆院本会議で、「新テロ法案」の再可決・成立を強行したニュースが伝わるなか、08年度第2回目の全国・常任合同理事会が東京弁護士会会館にて開催されました。金曜日の夜でもあり、悪い風邪が蔓延しているなどもあり、決して多い参加人数(16人)ではありませんでしたが、長野からご出席いただいた理事もいて、和気藹々とした雰囲気の中、議論を深めました。

「オバマ次期アメリカ大統領の誕生とこれからの日米関係と世界」と題する朝日新聞の伊藤千尋氏からの特別報告を準備しておりましたが、諸般の事情でお見えになれませんでした。12月号の「法と民主主義」の特集のゲラ刷りを資料にしながら、海部事務局長の問題提起をうけて意見交換をしました。

その後、前回の理事会以降の諸活動について、

- ①法律家3団体共催による「市民とともに考える裁判員制度」のシンポジウムの報告と今後の活動。
- ②松井康浩代表理事の「偲ぶ会」の開催等の報告ならびに確認。
- ③来年5月に実施を予定されている「裁判員制度」をめぐり、山積している問題点が明らかにされる中

で、この数年春に開催されている司法制度研究集会の開催を、来年の秋まで延期し、「裁判員制度」をテーマとすること

等々が決定されました。

また、「法と民主主義」編集委員会からは、「時評」欄への責任執筆を理事会として、代表理事をはじめ、全国のしかるべき会員にお願いすることを提案、全員一致で賛意を得られました。改めて編集委員会より、来年一年間の「時評」欄執筆要請書

を送り、正式にお願いすることになります。皆様のご協力をお願いします。

年明け早々の新春の集いの計画(後記ご参照)を確認し、今年最後の理事会を終了しました。



3団体共同シンポジウム

市民と法律家で考える裁判員制度 開催される



去る11月27日・東京四谷プラザエフにて、頭書のシンポジウムが開催されました。

「裁判員制度」をめぐっては、実施・延期・廃止など真っ向からの意見の対立が深まるなか、改めて多くの問題点が浮き彫りになってきています。裁判員の候補者として逃げることもできない市民の不安も、具体的に「裁判員候補者通知」が發送されるなか、大きなものになってきています。

以前より、法律家諸団体が共同でこの問題に対処できないか模索するなか、ようやく、自由法曹団・



青年法律家弁学合同部会・そして当協会の3団体による共同シンポジウムが実現しました。

3人のパネラー（今村 核弁護士・伊藤和子弁護士・小田中聡樹東北大学名誉教授）から、それぞれの立場から裁判員制度およびその問題点をどう見るかについて問題提起を受け、会場からの質問ならびに意見交換をしました。

3団体の共同声明の発表という段階には達することができなかったものの、共同製作による市民向けの簡易リーフレットを大量印刷し、市民の疑問に具体的に答えながら、この制度のもつ問題点を明確にしつつ、「誤判を生まない刑事裁判」の実現と、被告人の弁護権をはじめ、現在までに手つかずの状況にある捜査のあり方などの構造的要因への改善を求めていくことを確認しあったシンポとなりました。



リーフレットは、年明け早々完成の予定です（詳しくは「法民」12月号御参照ください）。

厳粛・盛大に執り行われた 松井康浩先生を偲ぶ会

今年6月5日、85才で永眠された当協会の創設者でもある松井康浩先生の「偲ぶ会」が11月16日、神田・学士会館において大勢の参列者のなか執り行われました。

詳細は、「法と民主主義」12月号に掲載されますが、司法の改革・反核運動のみならず、当協会をはじめ青法協・反核法協などの結成に尽力された松井先生の足跡が参列者から熱く語られました。

松井先生がのこされた偉業を、私たちがしっかり引き継ぎ、発展させることを誓いあいました。

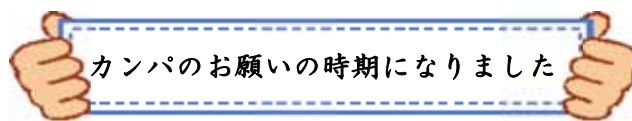


亡吉川経夫法政大学名誉教授

ご夫人よりご寄付

今年の夏、3回忌を迎えられた吉川先生のご遺骨の一部を、先生の愛してやまなかった蓼科の山荘周辺に散骨なさったとのことです。

吉川先生のご意思だったとのことで、ご夫人から多額のご寄付をお振り込みいただきました。協会から、感謝状をお送りし、協会活動の発展のために、大切な使わせていただくことをお約束いたしました。



この時期、心苦しさを感じつつ、カンパのご要請を送らせていただきます。

本部事務局への冬季手当と、枯渇しつつある協会財政への支援に、どうぞ応分のカンパをご協力下さい。

JDLA NET 22号に掲載後、夏季カンパをお寄せいただいた方をご紹介します。大変遅くなってからの御礼となり、恐縮です。ありがとうございました。（50音順・敬称略）

河西龍太郎／坂元洋太郎／高藤敏秋／津村健太郎
日隅一雄／五反田法律事務所／東京中央法律事務所

2009年新春の集い

日時■1月16日（金）11時30分～

場所■日比谷・南部亭

（日比谷公園内・日比谷公会堂隣）

※参加ご希望の方は、1月9日までに本部事務局まで御連絡ください。



インフォメーション

◆本部事務局の年末・年始

12月27日より1月6日まで、本部事務局を閉めさせていただきます。お急ぎのご用は、メールにてお申しつけ下さい。

みなさま、良いお年を。来年こそ、平和で豊かな社会に「チェンジ」を。

